

# 2015年9月期第3四半期決算

---

2015年7月31日

**MRI** 株式会社三菱総合研究所

---

## 1. 2015年9月期第3四半期決算と業績予想

## 2. 参考資料

---

# 第3四半期(10~6月)のまとめ

売上高: 663億円 前同比  $\Delta 15$ 億円 ( $\Delta 2.2\%$ )

- 官公庁向け売上伸長も、前期のシステム開発案件の反動減あり

経常利益: 50億円 前同比  $\Delta 4$ 億円 ( $\Delta 7.7\%$ )

- シンクタンク・コンサルの採算向上・原価抑制が寄与し、売上総利益は改善
- 減収及び販管費増加により、減益

純利益: 32億円 前同比  $+2$ 億円 ( $+8.3\%$ )

- 投資有価証券売却益の計上により、前年同期比増益

3Q決算・受注は概ね計画どおり。業績予想は変更なし

- ITサービスの4~6月受注高は前同比プラスに反転

# 第3四半期連結決算 <前年同期比>

(百万円)

	2014年9月期 3Q累計 (10~6月)	2015年9月期 3Q累計 (10~6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	67,830	<b>66,308</b>	△1,522	△2.2%
売上原価	53,213	<b>51,383</b>	△1,830	△3.4%
売上総利益	14,616	<b>14,924</b>	+307	+2.1%
売上総利益率	21.5%	<b>22.5%</b>	+1.0P	
販売費及び一般管理費	9,507	<b>10,158</b>	+651	+6.8%
営業利益	5,109	<b>4,765</b>	△343	△6.7%
営業利益率	7.5%	<b>7.2%</b>	△0.3P	

## ●売上高の顧客業種別内訳・前同比増減理由

(百万円)

	前3Q	当3Q	増減額	増減率	増減理由
官公庁	19,072	<b>20,679</b>	+1,607	+8.4%	大型政策執行支援案件の増加
金融・カード	29,594	<b>26,810</b>	△2,784	△9.4%	前期の大型案件の反動減及びメガバンクの投資抑制影響
一般産業	19,163	<b>18,818</b>	△345	△1.8%	—

# 第3四半期連結決算 <前年同期比>

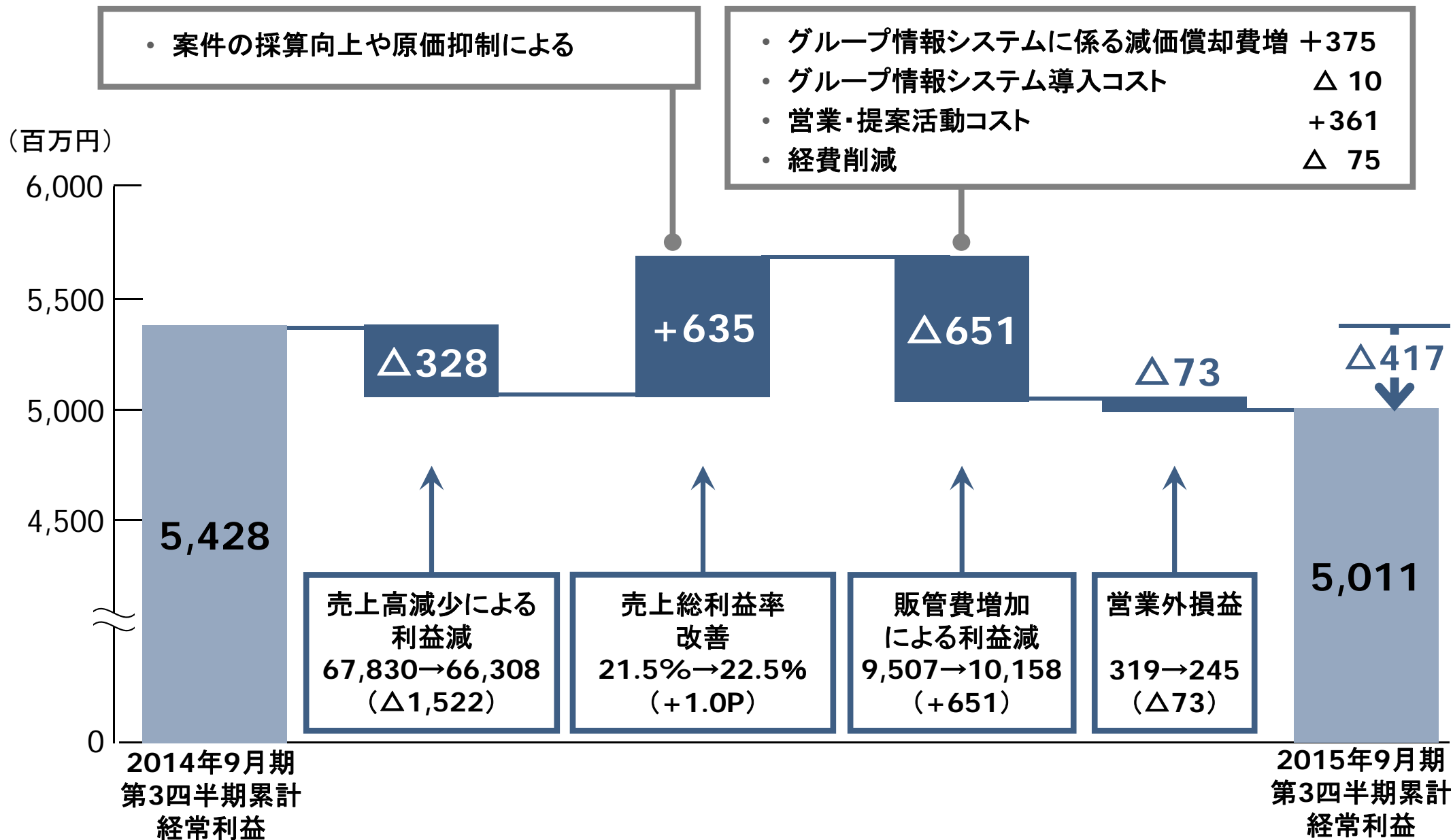
(百万円)

	2014年9月期 3Q累計 (10~6月)	2015年9月期 3Q累計 (10~6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業利益	5,109	<b>4,765</b>	△343	△6.7%
営業外損益	319	<b>245</b>	△73	△23.1%
経常利益	5,428	<b>5,011</b>	△417	△7.7%
特別損益	△23	<b>451</b>	+475	—
税金等調整前四半期純利益	5,405	<b>5,463</b>	+57	+1.1%
法人税等	2,131	<b>2,021</b>	△109	△5.1%
少数株主利益	317	<b>240</b>	△77	△24.3%
四半期純利益	2,956	<b>3,201</b>	+244	+8.3%
1株当たり四半期純利益(円)	180.04	<b>194.92</b>	+14.88	+8.3%

## ● 特別損益の前年同期比増減理由

	前3Q累計	当3Q累計	増減額
投資有価証券売却益	—	<b>475</b>	+475
その他	△23	<b>△24</b>	△0

# 経常利益の変動要因 <前年同期比>



# シンクタンク・コンサルティングサービス

(百万円)

	2014年9月期 3Q累計(10~6月)	2015年9月期 3Q累計(10~6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	27,211	<b>29,154</b>	+1,943	+7.1%
営業利益	2,851	<b>3,693</b>	+841	+29.5%
営業利益率	10.5%	<b>12.7%</b>	+2.2P	
経常利益	2,902	<b>3,765</b>	+862	+29.7%
受注高	27,966	<b>24,249</b>	△3,717	△13.3%
受注残高	22,923	<b>20,509</b>	△2,413	△10.5%

## 主なポイント

- 官公庁向け大型政策執行支援案件により増収
- プロジェクトの採算向上、原価抑制により、利益率改善し、3割増益
- 今期売上分受注はほぼ確保。来期売上予定分で官公庁向け大型実証事業案件終了の反動減や受注時期のずれにより前同比マイナスも、引き合い順調

## ITサービス

(百万円)

	2014年9月期 3Q累計(10~6月)	2015年9月期 3Q累計(10~6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	40,619	<b>37,153</b>	△3,465	△8.5%
営業利益	2,324	<b>1,036</b>	△1,288	△55.4%
営業利益率	5.7%	<b>2.8%</b>	△2.9P	
経常利益	2,597	<b>1,207</b>	△1,389	△53.5%
受注高	40,955	<b>35,382</b>	△5,572	△13.6%
受注残高	38,533	<b>34,673</b>	△3,860	△10.0%

## 主なポイント

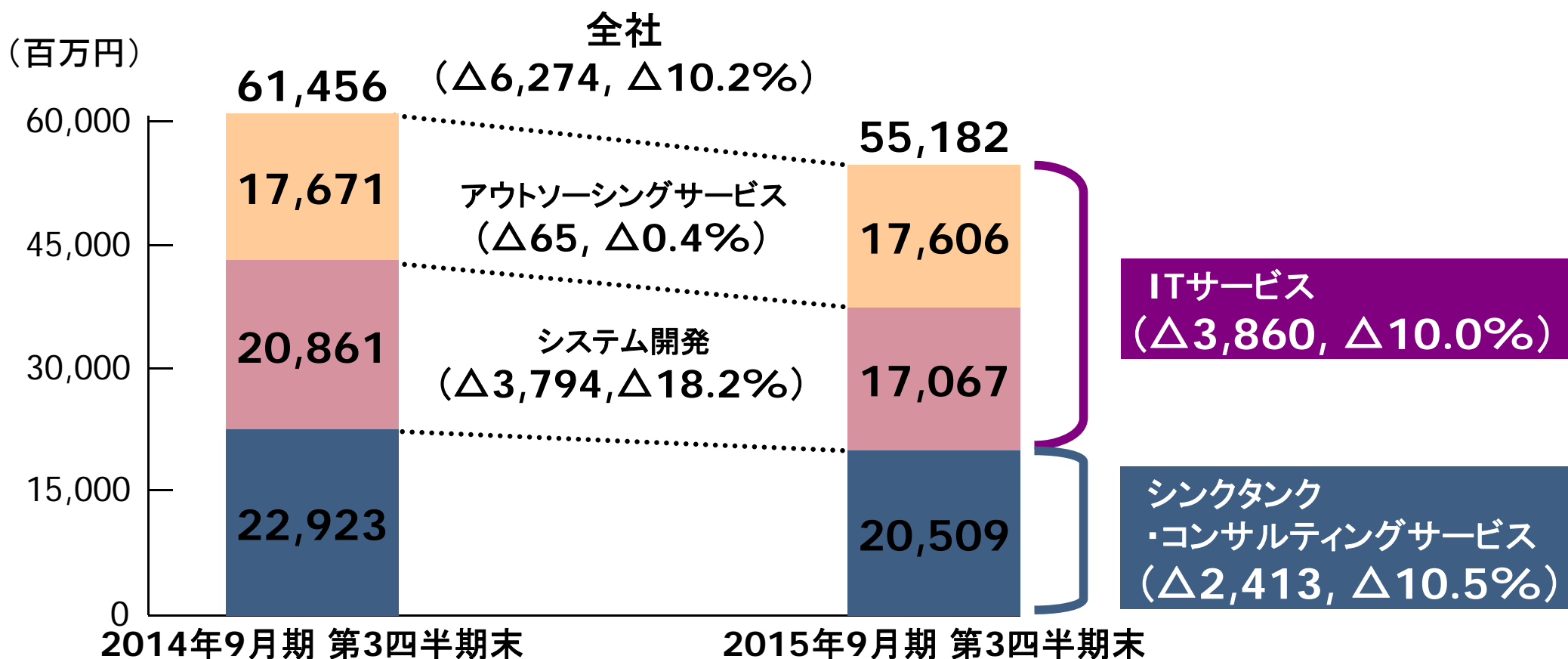
- 前期の開発案件の反動減、メガバンク投資抑制影響により、減収
- 減収に加え、販管費増加により、大幅減益
- 大口顧客の開発案件の計画・日程見直しの影響大きいですが、4~6月受注は前同比プラスに反転



# 受注残高 <前年同期末比>

前同比マイナスも、引き合いに手応えあり

- シンクタンク・コンサルは大型実証案件終了の反動減を除くと前年同期並み
- システム開発は大口顧客の計画・日程見直しの影響から回復途上



## 2015年9月期 連結業績予想

前回(2015/4/28)予想から修正なし

3Q決算・受注は概ね計画どおり進捗のため、通期据え置き

(百万円)

	2014年9月期 実績 ①	2015年9月期 (予想) ②	前期比	
			増減額 ②-①	増減率
売上高	87,400	<b>87,000</b>	△400	△0.5%
シンクタンク・コンサルティングサービス	32,532	<b>36,000</b>	+3,467	+10.7%
ITサービス	54,867	<b>51,000</b>	△3,867	△7.0%
営業利益	6,079	<b>5,600</b>	△479	△7.9%
営業利益率	7.0%	<b>6.4%</b>	△0.6P	
経常利益	6,442	<b>5,900</b>	△542	△8.4%
当期純利益	3,405	<b>3,500</b>	+94	+2.8%
1株当たり当期純利益(円)	207.36	<b>213.10</b>	+5.74	+2.8%

## 1. 2015年9月期第3四半期決算と業績予想

---

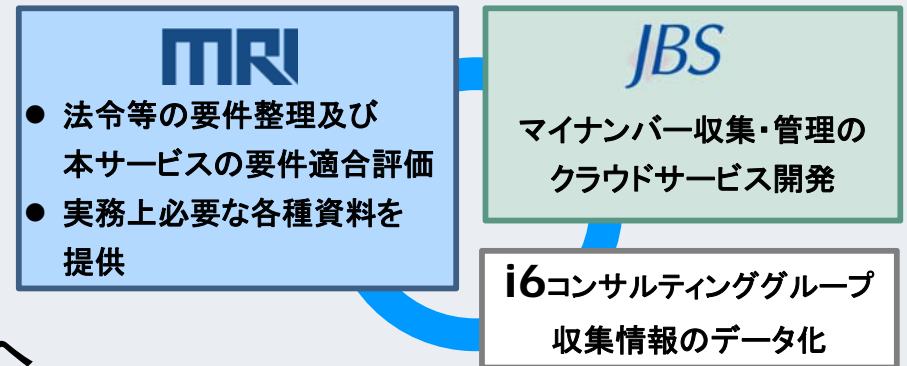
## 2. 参考資料

# 新たな取り組み

## マイナンバー収集代行・管理サービス — JBS社(持分法適用)と連携

- 当社が持つ関連法制度への知見を活かし、法令要件に対応した業務プロセス・各種資料をご提供することで、お客様の法制度対応負荷を低減
- セミナー等の企画運営面支援など JBS社との協同営業活動を通じ、販売促進へ

### マイナンバー収集代行・管理サービス



## 電力・エネルギー関連分野のコンサル強化 — DNV GL社と覚書締結

- DNV GLは、欧米において先行する電力・ガス改革に豊富な知見と実績を有する世界有数の技術サービスプロバイダー
- 2016年よりの電力小売業参入全面自由化に向け、より付加価値の高いサービスの提供を目指す

### DNV GLの概要

- 所在地: ノルウェー
- 事業内容: エネルギー分野などの認証、技術コンサルティングなど
- 従業員: 約16,000人(2014年現在、総数)
- 売上高: 3,500億円(2013年、世界全体)

## 将来の見通しに関する注意事項

この資料は、将来の見通しに関する記述を含んでいます。予想値を含めこれら将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた当社の判断によるものです。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、予測困難なリスクや不確実性を内包するものです。したがって、実際の業績等は、これら種々の要因によって見通しと異なる結果となることがあります。

当社は、将来の事象や新たな情報等を反映して、将来の見通しに関する記述を更新したり改訂したりする義務を負いません。



株式会社三菱総合研究所

経理財務部 IR室

TEL : 03-6705-6001  
FAX : 03-5157-2171  
E-mail : ir-info@mri.co.jp  
URL : <http://www.mri.co.jp/>